

令和7年度

土木工事標準積算基準書

改訂資料（第1回）

令和8年4月1日

静岡市

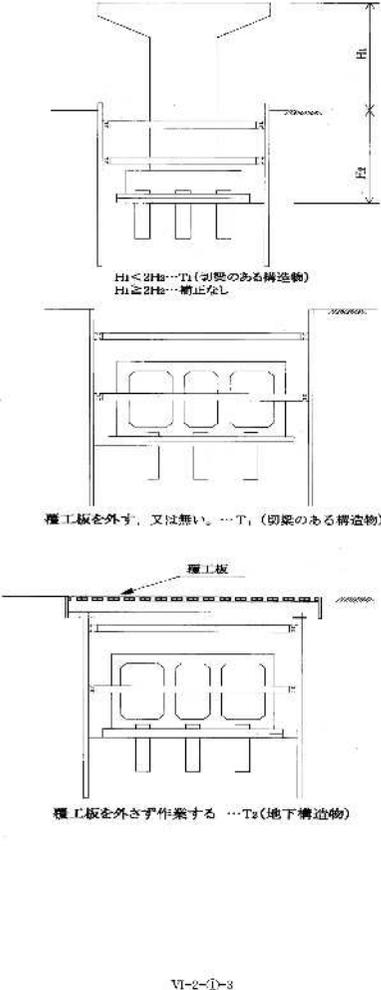
令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書（対照表）

工 種 名	現 行	改 訂	適 用												
鉄筋工	<p style="text-align: center; font-size: small;">令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書</p> <h2 style="text-align: center;">第2章 市場単価</h2> <h3>① 鉄筋工</h3> <h4>①-1 鉄筋工(太径鉄筋含む)</h4> <p>1. 適用範囲 本資料は、市場単価方式による鉄筋工に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲</p> <p>(1) 河川、漁岸、堤防、六脚、コンクリート橋脚、鋼橋脚及びコンクリート橋（PCコンクリート、PC合成樹脂、PC合成樹脂）架設機（PC架設機）等の鉄筋構造物の加工・組立、及び基礎（掘削等を行う場合）の加工・組立。 橋頭桁の組立がごの加工・組立。</p> <p>(2) 鉄筋径は、D10（φ9）以上D51（φ51）以下とする。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲</p> <p>(1) 土木工事積算基準書等により別途積算するもの。</p> <p>1) 表1.1に示す工種。</p> <p>2) ダム本体工事における鉄筋工。</p> <p>(2) 特別調査等が適用されるもの。</p> <p>1) 表1.2に示す工種。</p> <p>2) 鉄筋加工、もしくは、鉄筋組立のみ。</p> <p>3) 鋼橋及び鋼管橋等で、打ち込みが異なる場合と判断される種類の橋脚。</p> <p>4) 25t以上のトラッククレーン及びクレーン以外のクレーンを使用する場合。</p> <p>5) その他、取捨・仕様等が適合せず、市場単価が適用できない場合。</p> <div style="margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">表1.1 土木工事積算基準書等により別途積算するもの</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr> <td style="padding: 2px;">コンクリートブロック積（張）の原積ブロック等の連結用鉄筋工</td> <td rowspan="7" style="text-align: center; vertical-align: middle;">※別書による</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">コンクリート配管</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">道路沿道整備の橋脚地盤補修工</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">ポストテンション架設機</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">PC橋脚工</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">ポストテンション場所打ホースラップ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">ポストテンション場所打箱桁橋</td> </tr> </table> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">表1.2 特別調査によるもの</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr> <td style="padding: 2px;">コンクリートに生み出た鉄筋打込機工</td> <td style="text-align: center;">特別調査等</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">その他（特に加工・組立が困難な構造等）</td> <td style="text-align: center;">別途考慮</td> </tr> </table> </div>	コンクリートブロック積（張）の原積ブロック等の連結用鉄筋工	※別書による	コンクリート配管	道路沿道整備の橋脚地盤補修工	ポストテンション架設機	PC橋脚工	ポストテンション場所打ホースラップ	ポストテンション場所打箱桁橋	コンクリートに生み出た鉄筋打込機工	特別調査等	その他（特に加工・組立が困難な構造等）	別途考慮	<h3>⑥ 鉄筋工</h3> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川・海岸・道路・水路・橋梁・トンネル等の鉄筋構造物のうち、現場における加工・組立及び継手に適用する。 なお、鉄筋は普通鉄筋、異形棒鋼問わず適用できるものとする。また、鉄筋工の継手は重ね継手を標準とし、ガス圧接継手や機械式継手（グラウト）、機械式継手（ねじ加工）の場合は材料費・設置手間を別途計上する。</p> <p>1-1 適用できる範囲</p> <p>1-1-1 加工・組立</p> <p>(1) 一般構造物（鉄筋径：10mm～51mm）</p> <p>(2) 橋梁用床版（鉄筋径：13mm～25mm）</p> <p>(3) 場所打ち杭の鉄筋かご（鉄筋径：13mm～35mm）</p> <p>(4) トンネル内構造物（鉄筋径：10mm～51mm）</p> <p>(5) 差筋および杭頭処理（鉄筋径：10mm～51mm）</p> <p>1-1-2 継手</p> <p>(1) 鉄筋構造物の組立作業における手動式（半自動式）のガス圧接継手</p> <p>(2) 鉄筋径16mm～51mmまでのガス圧接継手</p> <p>(3) 現場で打設する鉄筋コンクリート構造物の組立作業における軸方向鉄筋の機械式継手工</p> <p>(4) ロックナットが無く、有機系グラウト材を用いるねじ節鉄筋継手（グラウト固定方式）</p> <p>(5) スリーブ圧着ネジ継手、摩擦圧接ネジ継手</p> <p>(6) 鉄筋径13mm～51mmまでの機械式継手</p> <p>1-2 適用できない範囲</p> <p>1-2-1 加工・組立</p> <p>(1) ダム本体工事における鉄筋工</p> <p>(2) 鉄筋工の歩掛が個別に設定されている工種（コンクリートブロック積（張）工、コンクリート舗装工、橋梁地盤補修工、ポストテンション桁製作工、PC橋架設工、ポストテンション場所打ホースラップ橋工、ポストテンション場所打箱桁橋工、伸縮装置工、巻座幅工）</p> <p>1-2-2 継手</p> <p>(1) 熱間押抜法によるガス圧接継手</p> <p>(2) ブレキャスト（継手内蔵）、コンクリート打継面（鉄筋継手を一断面に集めて配置）の接合</p> <p>(3) ロックナット付、無機系グラウト材を用いるねじ節鉄筋継手（グラウト固定方式）</p> <p>(4) モルタル充填継手</p> <p>2. 施工概要</p> <p>2-1 施工内容</p> <p>2-1-1 加工・組立 鉄筋を設計図に示された形状及び寸法に一致するように、鉄筋加工機等を用いて加工し、鉄筋結束線等により組立てる工法である。</p> <p>2-1-2 ガス圧接継手 2本の鉄筋を酸素とアセチレンなどの可燃性ガスの炎によって金属端面を高温に加熱し、同時に軸方向の圧力をかけることで接合を行う工法である。</p>	
コンクリートブロック積（張）の原積ブロック等の連結用鉄筋工	※別書による														
コンクリート配管															
道路沿道整備の橋脚地盤補修工															
ポストテンション架設機															
PC橋脚工															
ポストテンション場所打ホースラップ															
ポストテンション場所打箱桁橋															
コンクリートに生み出た鉄筋打込機工	特別調査等														
その他（特に加工・組立が困難な構造等）	別途考慮														

令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書（対照表）

工 種 名	現 行	改 訂	適 用																																																																																																	
鉄筋工	<p style="text-align: center; font-size: small;">令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書</p> <p>2. 市場単価の設定</p> <p>2-1 市場単価の構成と範囲</p> <p style="font-size: x-small;">市場単価で対応しているのは、橋・梁・材の心及びびんぐー肉の変換の部分である。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; gap: 10px;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="font-size: x-small;">上 種</td> <td style="font-size: x-small;">市場単価</td> </tr> <tr> <td style="font-size: x-small;">鉄筋工</td> <td style="font-size: x-small;">機 労 材</td> </tr> <tr> <td style="font-size: x-small;">○</td> <td style="font-size: x-small;">○ ×</td> </tr> </table> <div style="display: flex; align-items: center; gap: 5px;"> <div style="text-align: center; font-size: x-small;">高 卸 し</div> <div style="text-align: center; font-size: x-small;">→</div> <div style="text-align: center; font-size: x-small;">小 運 搬</div> <div style="text-align: center; font-size: x-small;">→</div> <div style="text-align: center; font-size: x-small;">組 立 工</div> <div style="text-align: center; font-size: x-small;">→</div> <div style="text-align: center; font-size: x-small;">小 運 搬</div> <div style="text-align: center; font-size: x-small;">→</div> <div style="text-align: center; font-size: x-small;">組 立</div> </div> </div> <p style="font-size: x-small;">(注) 1. 単価は材料費を含まない。ただし、結束機、スペーサなどの副資材を含む。場所打杭用かご筋は、補強材及びスペーサに異形棒鋼又は丸鋼以外を使用する場合、補強材及びスペーサの材料費を含まない。また、25t吊以下のトラッククレーン及びクレーンクレーンが必要とする場合の賃料を含む。</p> <p style="font-size: x-small;">2. ガス圧接費、及び溶接手賃を含まない。</p> <p style="font-size: x-small;">3. 単価は場所打杭用かご筋の場合、固定費長の設置手間は含むが、材料費は含まない。また、補強材及びスペーサの計上区分は次表による。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center; font-size: x-small;"> <caption>表2.1 場所打杭用かご筋の計上区分</caption> <tr> <th style="width: 20%;">区分</th> <th style="width: 40%;">異形棒鋼または丸鋼を使用</th> <th style="width: 40%;">左記以外を使用</th> </tr> <tr> <td>補強材(補強リンク)</td> <td>鉄筋材料費を含む</td> <td>材料表・通工費を別途計上</td> </tr> <tr> <td>スペーサ</td> <td>鉄筋材料費を含む</td> <td>材料費を別途計上</td> </tr> </table> <p>2-2 市場単価の規格・仕様</p> <p style="font-size: x-small;">鉄筋工の市場単価の規格・仕様区分は、下表のとおりである。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center; font-size: x-small;"> <caption>表2.2 規格・仕様区分</caption> <tr> <th style="width: 30%;">規 格 ・ 仕 様</th> <th style="width: 40%;">適 用 基 準</th> <th style="width: 30%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>一般構造物</td> <td>構造物の鉄筋の加工・組立</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td>場所打杭用かご筋</td> <td>場所打杭用鉄筋かごの加工・組立</td> <td>㎡</td> </tr> </table> <p style="font-size: x-small;">(注) 1. クレーン使用を標準とする。</p> <p style="font-size: x-small;">2. 規格・仕様区分における「場所打杭用かご筋」は、かご筋をあらかじめ掘削坑内以外において組立てる場合に適用し、掘削坑内でかご状に組立てる場合には「一般構造物」を適用する。</p> <p style="font-size: x-small;">3. 場所打杭用かご筋は、固定金具、補強材及びスペーサの重量は含まない。ただし、補強材及びスペーサに異形棒鋼又は丸鋼を使用する場合は、補強材及びスペーサの重量を加算する。</p>	上 種	市場単価	鉄筋工	機 労 材	○	○ ×	区分	異形棒鋼または丸鋼を使用	左記以外を使用	補強材(補強リンク)	鉄筋材料費を含む	材料表・通工費を別途計上	スペーサ	鉄筋材料費を含む	材料費を別途計上	規 格 ・ 仕 様	適 用 基 準	単 位	一般構造物	構造物の鉄筋の加工・組立	t	場所打杭用かご筋	場所打杭用鉄筋かごの加工・組立	㎡	<p>2-1-3 機械式継手(グラウト)</p> <p style="font-size: x-small;">2本の鉄筋を、カプラー(スリーブ)と鉄筋の隙間に高強度のグラウト材を注入・硬化させることで接合を行う工法である。</p> <p>2-1-4 機械式継手(ねじ加工)</p> <p style="font-size: x-small;">2本の鉄筋を、グラウトを使わず、ロックナット等をトルクレンチ等で締め付けることで機械的に固定し接合を行う工法である。</p> <p>2-2 施工フロー</p> <p style="font-size: x-small;">施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> </div> <p style="font-size: x-small;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">図2-1 施工フロー図</p> <p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 加工</p> <p>3-1-1 施工歩掛</p> <p style="font-size: x-small;">加工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center; font-size: x-small;"> <caption>表3.1 加工歩掛 (1t当り)</caption> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="8">鉄 筋 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>10~13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>36</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> <tr> <td>土木一般世帯役</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>#</td> <td></td> <td>2.3</td> <td>1.7</td> <td>1.2</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>#</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>%</td> <td></td> <td colspan="8">12</td> </tr> </table> <p style="font-size: x-small;">(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。</p> <p style="font-size: x-small;">2. 鉄筋強度、長さを問わず、同一歩掛とする。</p> <p style="font-size: x-small;">3. ラフテレーンクレーンは賃料とする。</p> <p style="font-size: x-small;">4. フック鉄筋以外の定着工法用の鉄筋加工費、鉄筋のねじ切り加工費は別途計上する。</p> <p style="font-size: x-small;">5. フレア溶接を行う場合は、フレア溶接費用を別途計上する。</p> <p style="font-size: x-small;">6. 諸雑費は鉄筋曲機・鉄筋切断機・電力にかかる経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="font-size: x-small;">7. 鉄筋加工に伴う現場内小運搬を含む。</p>	名 称	単 位	規 格	鉄 筋 径 (mm)								10~13	16~25	29~32	36	38	41	51	土木一般世帯役	人		0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	鉄 筋 工	#		2.3	1.7	1.2	1.1	1.0	1.0	1.0	0.8	普 通 作 業 員	#		0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	ラフテレーンクレーン	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	諸 雑 費	%		12								
上 種	市場単価																																																																																																			
鉄筋工	機 労 材																																																																																																			
○	○ ×																																																																																																			
区分	異形棒鋼または丸鋼を使用	左記以外を使用																																																																																																		
補強材(補強リンク)	鉄筋材料費を含む	材料表・通工費を別途計上																																																																																																		
スペーサ	鉄筋材料費を含む	材料費を別途計上																																																																																																		
規 格 ・ 仕 様	適 用 基 準	単 位																																																																																																		
一般構造物	構造物の鉄筋の加工・組立	t																																																																																																		
場所打杭用かご筋	場所打杭用鉄筋かごの加工・組立	㎡																																																																																																		
名 称	単 位	規 格	鉄 筋 径 (mm)																																																																																																	
			10~13	16~25	29~32	36	38	41	51																																																																																											
土木一般世帯役	人		0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																										
鉄 筋 工	#		2.3	1.7	1.2	1.1	1.0	1.0	1.0	0.8																																																																																										
普 通 作 業 員	#		0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																										
ラフテレーンクレーン	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04																																																																																										
諸 雑 費	%		12																																																																																																	

令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書（対照表）

工 種 名	現 行	改 訂	適 用																																																																							
鉄筋工	<p>令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書</p> 	<p>3-1-2 鉄筋使用量 鉄筋の使用量は次式による。 使用量 (t) = 設計量 (t) × (1+K) ……式3.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.2 ロス率(K)</p> <table border="1" data-bbox="1397 496 1655 525"> <tr> <td>ロ</td> <td>ス</td> <td>率</td> <td>+0.03</td> </tr> </table> <p>3-2 組立 3-2-1 一般構造物 一般構造物における組立の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 組立歩掛(一般構造物) (1t 当り)</p> <table border="1" data-bbox="1149 662 1901 901"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="7">鉄 筋 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>10~13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.5</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>#</td> <td></td> <td>3.5</td> <td>2.9</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> <td>1.2</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td></td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ラフエレベーター クレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮シブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>%</td> <td></td> <td colspan="4">8</td> <td colspan="3">11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. ラフエレベーターは賃料とする。 4. 組立架台や組立鋼材(形鋼)を必要とする場合には、別途計上する。 5. 組立に伴う現場内小運搬を含む。 6. 諸雑費は鉄筋結束機及び結束線、ハッカー、スペーサ等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ロ	ス	率	+0.03	名 称	単 位	規 格	鉄 筋 径 (mm)							10~13	16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世話役	人		0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	鉄 筋 工	#		3.5	2.9	2.1	1.7	1.4	1.2	1.1	普通作業員	#		0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	ラフエレベーター クレーン運転	日	油圧伸縮シブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	諸 雑 費	%		8				11			
ロ	ス	率	+0.03																																																																							
名 称	単 位	規 格	鉄 筋 径 (mm)																																																																							
			10~13	16~25	29~32	35	38	41	51																																																																	
土木一般世話役	人		0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1																																																																	
鉄 筋 工	#		3.5	2.9	2.1	1.7	1.4	1.2	1.1																																																																	
普通作業員	#		0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																	
ラフエレベーター クレーン運転	日	油圧伸縮シブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11																																																																	
諸 雑 費	%		8				11																																																																			

令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書（対照表）

工種名	現 行	改 訂	適 用																																																																																																																																												
鉄筋工	<p>令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書</p> <p>2-3 加算率・補正係数 (1) 加算率・補正係数の適用基準</p> <p>表2.3 加算率・補正係数の適用基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規格・仕様</th> <th>適用基準</th> <th>記号</th> <th>補正</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>標準</td> <td></td> <td>S₀</td> <td>全体数量</td> </tr> <tr> <td>加算率</td> <td>1 工事の施工規模が標準より小さい場合(10t未満)は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。 複数の規格・仕様区分を含む工事の適用規格の決定は、1工事における各規格・仕様の全体数量で判定する。</td> <td>S₁</td> <td>全体数量</td> </tr> </tbody> </table> <p>1) 補正係数1（必要条件を満足）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補正係数1</th> <th>適用条件</th> <th>対象</th> <th>補正</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作業の制約を受ける場合</td> <td>通常観望すべき1日の作業時間(規定労働時間)を7時間以下1時間以上に制限される場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₁</td> <td>対象数量</td> </tr> <tr> <td>夜間作業</td> <td>通常観望すべき時間(作業時間)を要し、作業時間が夜間(20時～6時)にかかる場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₂</td> <td>対象数量</td> </tr> <tr> <td>トンネル内作業</td> <td>トンネル内の鉄筋立上げ作業を行う場合、単価を係数で補正する。</td> <td>K₃</td> <td>対象数量</td> </tr> <tr> <td>全面作業</td> <td>勾配が1:1.5より急な野の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>K₄</td> <td>対象数量</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">大径鉄筋</td> <td>1単位当り構造物のうち、大径鉄筋の割合が10%以上20%未満の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₅</td> <td>対象数量</td> </tr> <tr> <td>1単位当り構造物のうち、大径鉄筋の割合が20%以上40%未満の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₆</td> <td>対象数量</td> </tr> <tr> <td>1単位当り構造物のうち、大径鉄筋の割合が40%以上の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₇</td> <td>対象数量</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 補正係数2（1項目を選択）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補正係数2</th> <th>適用条件</th> <th>対象</th> <th>補正</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切梁のある構造物</td> <td>切梁のある構造物、立梁及び両隣工(掘削坑内組立て)の場合、単価を係数で補正する。(1)＜(1)₂＞</td> <td>T₁</td> <td>対象数量</td> </tr> <tr> <td>地下構造物</td> <td>地表面下、層二板等に覆われて施工する構造物の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>T₂</td> <td>対象数量</td> </tr> <tr> <td>橋梁用床版</td> <td>橋梁用及びコンクリート橋(PCコンが橋、PC合流桁橋)以外の橋(PC床版は除く)の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>T₃</td> <td>対象数量</td> </tr> <tr> <td>R/C場内打小ロースタブ橋</td> <td>R/C場内打小ロースタブ橋の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>T₄</td> <td>対象数量</td> </tr> <tr> <td>歩道及び丸型埋</td> <td>歩道もしくは丸型埋の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>T₅</td> <td>対象数量</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 大径鉄筋(D38以上D61以下)の割合が10%以上の場合は、係数で補正する。ただし、大径鉄筋の割合が10%未満の場合は、係数の補正は行わない。 2. 大径鉄筋の補正係数は、1単位当り構造物の単価を係数で補正する。 3. 大径鉄筋の割合は、以下の方法で計算する。 大径鉄筋の割合 = 1単位当り構造物の設計大径鉄筋質量 / 1単位当り構造物の設計鉄筋質量</p> <p>(2) 加算率・補正係数の数値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>記号</th> <th>1 工事当りの全体数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">加算率</td> <td>S₀</td> <td>10t以上 0%</td> </tr> <tr> <td>S₁</td> <td>10t未満 15%</td> </tr> </tbody> </table>	規格・仕様	適用基準	記号	補正	標準		S ₀	全体数量	加算率	1 工事の施工規模が標準より小さい場合(10t未満)は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。 複数の規格・仕様区分を含む工事の適用規格の決定は、1工事における各規格・仕様の全体数量で判定する。	S ₁	全体数量	補正係数1	適用条件	対象	補正	作業の制約を受ける場合	通常観望すべき1日の作業時間(規定労働時間)を7時間以下1時間以上に制限される場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₁	対象数量	夜間作業	通常観望すべき時間(作業時間)を要し、作業時間が夜間(20時～6時)にかかる場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₂	対象数量	トンネル内作業	トンネル内の鉄筋立上げ作業を行う場合、単価を係数で補正する。	K ₃	対象数量	全面作業	勾配が1:1.5より急な野の場合、単価を係数で補正する。	K ₄	対象数量	大径鉄筋	1単位当り構造物のうち、大径鉄筋の割合が10%以上20%未満の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₅	対象数量	1単位当り構造物のうち、大径鉄筋の割合が20%以上40%未満の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₆	対象数量	1単位当り構造物のうち、大径鉄筋の割合が40%以上の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₇	対象数量	補正係数2	適用条件	対象	補正	切梁のある構造物	切梁のある構造物、立梁及び両隣工(掘削坑内組立て)の場合、単価を係数で補正する。(1)＜(1) ₂ ＞	T ₁	対象数量	地下構造物	地表面下、層二板等に覆われて施工する構造物の場合、単価を係数で補正する。	T ₂	対象数量	橋梁用床版	橋梁用及びコンクリート橋(PCコンが橋、PC合流桁橋)以外の橋(PC床版は除く)の場合、単価を係数で補正する。	T ₃	対象数量	R/C場内打小ロースタブ橋	R/C場内打小ロースタブ橋の場合、単価を係数で補正する。	T ₄	対象数量	歩道及び丸型埋	歩道もしくは丸型埋の場合、単価を係数で補正する。	T ₅	対象数量	区分	記号	1 工事当りの全体数量	加算率	S ₀	10t以上 0%	S ₁	10t未満 15%	<p>3-2-2 橋梁用床版 橋梁用床版における組立の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.4 組立歩掛(橋梁用床版) (1t当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">規格</th> <th colspan="2">鉄筋径(mm)</th> </tr> <tr> <th>13</th> <th>16~25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>#</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>ラフレレーン</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策機 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊</td> <td>0.07</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>%</td> <td></td> <td colspan="2">14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. ラフレレーンクレーンは賃料とする。 4. 組立架台や組立鋼材(形鋼)を必要とする場合には、別途計上する。 5. 組立に伴う現場内小運搬を含む。 6. 諸雑費は鉄筋結束機及び結束線、ハッカー、スペーサ等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-2-3 場所打鉄筋かご 場所打鉄筋かごにおける組立の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.5 組立歩掛(場所打鉄筋かご) (1t当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">鉄筋径(mm)</th> </tr> <tr> <th>13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>#</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> <td>1.6</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>%</td> <td colspan="4">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. 組立架台を必要とする場合には、別途計上する。 4. 組立に伴う現場内小運搬を含む。 5. 場所打鉄筋かご筋をあらかじめ掘削坑内以外において組立てる場合に適用し、掘削坑内かご状に組立てる場合については「一般構造物」を適用する。 6. 固定金具や補強材(補強リング)の設置手間は含むが、材料費は含まない。 7. 場所打鉄筋かご筋は、固定金具、補強材およびスペーサの重量は含めない。ただし、補強材およびスペーサに異形鋼または丸鋼を使用する場合は、補強材およびスペーサの重量を加算する。 8. 諸雑費は鉄筋結束機及び結束線、ハッカー等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名称	単位	規格	鉄筋径(mm)		13	16~25	土木一般世話役	人		0.4	0.4	鉄筋工	#		3.2	2.6	普通作業員	#		0.2	0.2	ラフレレーン	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策機 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊	0.07	0.07	諸雑費	%		14		名称	単位	鉄筋径(mm)				13	16~25	29~32	35	土木一般世話役	人	0.4	0.3	0.2	0.2	鉄筋工	#	2.8	2.1	1.6	1.1	普通作業員	#	0.2	0.2	0.1	0.1	諸雑費	%	6				
規格・仕様	適用基準	記号	補正																																																																																																																																												
標準		S ₀	全体数量																																																																																																																																												
加算率	1 工事の施工規模が標準より小さい場合(10t未満)は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。 複数の規格・仕様区分を含む工事の適用規格の決定は、1工事における各規格・仕様の全体数量で判定する。	S ₁	全体数量																																																																																																																																												
補正係数1	適用条件	対象	補正																																																																																																																																												
作業の制約を受ける場合	通常観望すべき1日の作業時間(規定労働時間)を7時間以下1時間以上に制限される場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₁	対象数量																																																																																																																																												
夜間作業	通常観望すべき時間(作業時間)を要し、作業時間が夜間(20時～6時)にかかる場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₂	対象数量																																																																																																																																												
トンネル内作業	トンネル内の鉄筋立上げ作業を行う場合、単価を係数で補正する。	K ₃	対象数量																																																																																																																																												
全面作業	勾配が1:1.5より急な野の場合、単価を係数で補正する。	K ₄	対象数量																																																																																																																																												
大径鉄筋	1単位当り構造物のうち、大径鉄筋の割合が10%以上20%未満の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₅	対象数量																																																																																																																																												
	1単位当り構造物のうち、大径鉄筋の割合が20%以上40%未満の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₆	対象数量																																																																																																																																												
	1単位当り構造物のうち、大径鉄筋の割合が40%以上の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₇	対象数量																																																																																																																																												
補正係数2	適用条件	対象	補正																																																																																																																																												
切梁のある構造物	切梁のある構造物、立梁及び両隣工(掘削坑内組立て)の場合、単価を係数で補正する。(1)＜(1) ₂ ＞	T ₁	対象数量																																																																																																																																												
地下構造物	地表面下、層二板等に覆われて施工する構造物の場合、単価を係数で補正する。	T ₂	対象数量																																																																																																																																												
橋梁用床版	橋梁用及びコンクリート橋(PCコンが橋、PC合流桁橋)以外の橋(PC床版は除く)の場合、単価を係数で補正する。	T ₃	対象数量																																																																																																																																												
R/C場内打小ロースタブ橋	R/C場内打小ロースタブ橋の場合、単価を係数で補正する。	T ₄	対象数量																																																																																																																																												
歩道及び丸型埋	歩道もしくは丸型埋の場合、単価を係数で補正する。	T ₅	対象数量																																																																																																																																												
区分	記号	1 工事当りの全体数量																																																																																																																																													
加算率	S ₀	10t以上 0%																																																																																																																																													
	S ₁	10t未満 15%																																																																																																																																													
名称	単位	規格	鉄筋径(mm)																																																																																																																																												
			13	16~25																																																																																																																																											
土木一般世話役	人		0.4	0.4																																																																																																																																											
鉄筋工	#		3.2	2.6																																																																																																																																											
普通作業員	#		0.2	0.2																																																																																																																																											
ラフレレーン	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策機 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊	0.07	0.07																																																																																																																																											
諸雑費	%		14																																																																																																																																												
名称	単位	鉄筋径(mm)																																																																																																																																													
		13	16~25	29~32	35																																																																																																																																										
土木一般世話役	人	0.4	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																										
鉄筋工	#	2.8	2.1	1.6	1.1																																																																																																																																										
普通作業員	#	0.2	0.2	0.1	0.1																																																																																																																																										
諸雑費	%	6																																																																																																																																													

令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書（対照表）

工 種 名	現 行	改 訂	適 用																																																																																																																																																													
鉄筋工	<p>令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書</p> <p>表3.5 補正係数の数値</p> <p>1) 補正係数1（必要条件を超越）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>記号</th> <th>一般の場合、掘削打杭にかき筋</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間的制約を受ける場合</td> <td>K₁</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td>夜間作業</td> <td>K₂</td> <td>1.25</td> </tr> <tr> <td>トンネル内作業</td> <td>K₃</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td>法面作業</td> <td>K₄</td> <td>1.15</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">大 径 鉄 筋</td> <td>K₅</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td>K₆</td> <td>0.80</td> </tr> <tr> <td>K₇</td> <td>0.70</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工機械加算率（S）と時間的制約を受ける場合の補正係数（K₁）が重複する場合は、連1乗加算率のみを対象とする。 2. 掘削・圧入区画において掘削打杭にかき筋を適用する場合は、トンネル内作業の補正、法面作業の補正を行わない。 3. トンネル内作業は、時間的制約を受ける場合の補正、夜間作業の補正を行わない。</p> <p>2) 補正係数2（1項目を超過）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>記号</th> <th>一般の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>距離のある構造物</td> <td>T₁</td> <td>1.05</td> </tr> <tr> <td>地下構造物</td> <td>T₂</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td>後継床版</td> <td>T₃</td> <td>0.85</td> </tr> <tr> <td>R/C掘削打杭コースラップ板</td> <td>T₄</td> <td>1.15</td> </tr> <tr> <td>常 筋 及 び 杭 頭 処 理</td> <td>T₅</td> <td>0.95</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 項目の選択は、3. 適用にあたっての留意事項（0）のフロー図による。 2. K₁、K₂を適用する場合は、補正係数2は適用しない。 3. K₅、K₆、K₇を適用する場合は、T₁、T₂は適用しない。</p> <p>3-4 直接工事費の算出 直接工事費＝設計単価（注1）×設計数量×材料単価（注2） (注1) 設計単価＝設計単価×(1+S₁ or S₂ or S₃ / 100) × (K₁ × K₂ × …… × K₇) × (T₁ or T₂ or …… or T₅) (注2) 材料単価は表による 材料費＝設計数量×1.08（ロス分）×鉄筋材料単価</p> <p>3. 適用にあたっての留意事項 市場単価の適用にあたっては、以下の点に留意すること。 (1) 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一条件とし、市場単価の区分はしない。 (2) 鉄筋強度、長さに関わらない。 (3) 鉄筋工の補正は、主筋材料を標準とし、機械鉄筋の場合は、機械鉄筋の標準費・設計単価を別途計上する。 また、ガス圧接の場合は、「第13編第2章市場単価(0) 鉄筋工（ガス圧接工）」によるものとする。 (4) フック鉄筋以外の定額工法用の鉄筋加工費、鉄筋のねじり加工費は別途計上する。 (5) フレア溶接を行う場合は、フレア溶接費用を別途計上する。</p>	区 分	記号	一般の場合、掘削打杭にかき筋	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	夜間作業	K ₂	1.25	トンネル内作業	K ₃	1.10	法面作業	K ₄	1.15	大 径 鉄 筋	K ₅	0.90	K ₆	0.80	K ₇	0.70	区 分	記号	一般の場合	距離のある構造物	T ₁	1.05	地下構造物	T ₂	1.10	後継床版	T ₃	0.85	R/C掘削打杭コースラップ板	T ₄	1.15	常 筋 及 び 杭 頭 処 理	T ₅	0.95	<p>3-2-4 トンネル内構造物 トンネル内構造物における組立の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.6 組立歩掛(トンネル内構造物) (1t当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="6">鉄 筋 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>10~13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.5</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>人</td> <td></td> <td>3.5</td> <td>2.9</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> <td>1.2</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出力対象型 (2014年規則) 最大吊上能力 25t吊</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 %</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">8</td> <td colspan="3">11</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. ラフテレーンクレーンは賃料とする。 4. 組立架台や組立鋼材（形鋼）を必要とする場合には、別途計上する。 5. 組立に伴う現場内小運搬を含む。 6. 諸雑費は鉄筋結束機及び結束線、ハッカー、スペーサ等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-2-5 差筋および杭頭処理 差筋および杭頭処理の組立歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.7 組立歩掛(差筋および杭頭処理) (1t当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="6">鉄 筋 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>10~13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>人</td> <td>3.3</td> <td>2.8</td> <td>2.0</td> <td>1.6</td> <td>1.3</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 %</td> <td></td> <td></td> <td colspan="6">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. 組立に伴う現場内小運搬を含む。 4. 諸雑費は電気溶接機、電力にかかる経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	規 格	鉄 筋 径 (mm)						10~13	16~25	29~32	35	38	41	51	トンネル世話役	人		0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	トンネル特殊工	人		3.5	2.9	2.1	1.7	1.4	1.2	1.1	トンネル作業員	人		0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出力対象型 (2014年規則) 最大吊上能力 25t吊	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	諸 雑 費 %			8			11				名 称	単 位	鉄 筋 径 (mm)						10~13	16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世話役	人	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	鉄 筋 工	人	3.3	2.8	2.0	1.6	1.3	1.1	1.0	普 通 作 業 員	人	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	諸 雑 費 %			2						
区 分	記号	一般の場合、掘削打杭にかき筋																																																																																																																																																														
時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10																																																																																																																																																														
夜間作業	K ₂	1.25																																																																																																																																																														
トンネル内作業	K ₃	1.10																																																																																																																																																														
法面作業	K ₄	1.15																																																																																																																																																														
大 径 鉄 筋	K ₅	0.90																																																																																																																																																														
	K ₆	0.80																																																																																																																																																														
	K ₇	0.70																																																																																																																																																														
区 分	記号	一般の場合																																																																																																																																																														
距離のある構造物	T ₁	1.05																																																																																																																																																														
地下構造物	T ₂	1.10																																																																																																																																																														
後継床版	T ₃	0.85																																																																																																																																																														
R/C掘削打杭コースラップ板	T ₄	1.15																																																																																																																																																														
常 筋 及 び 杭 頭 処 理	T ₅	0.95																																																																																																																																																														
名 称	単 位	規 格	鉄 筋 径 (mm)																																																																																																																																																													
			10~13	16~25	29~32	35	38	41	51																																																																																																																																																							
トンネル世話役	人		0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1																																																																																																																																																							
トンネル特殊工	人		3.5	2.9	2.1	1.7	1.4	1.2	1.1																																																																																																																																																							
トンネル作業員	人		0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出力対象型 (2014年規則) 最大吊上能力 25t吊	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11																																																																																																																																																							
諸 雑 費 %			8			11																																																																																																																																																										
名 称	単 位	鉄 筋 径 (mm)																																																																																																																																																														
		10~13	16~25	29~32	35	38	41	51																																																																																																																																																								
土木一般世話役	人	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1																																																																																																																																																								
鉄 筋 工	人	3.3	2.8	2.0	1.6	1.3	1.1	1.0																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員	人	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																								
諸 雑 費 %			2																																																																																																																																																													

令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書（対照表）

工種名	現 行	改 訂	適 用																																																																																																																				
鉄筋工	<p>令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書</p> <p>(6) 新設打抜用かご筋に、固定金具の設置手間は含むが、材料費は含まない。なお、普通材及びスラブは表2.1の計上率による。</p> <p>(7) 架台を必要とする場合は、架台の製作・組立費用を別途計上する。</p> <p>(8) 組立材料（形鋼）を必要とする場合は、組立材料（形鋼）の材料費・設置手間（クレーン等による組立材料（形鋼）設置、組立鋼管（形鋼）とライナープレートなどとの接合費用等）を別に計上（特別調査等）する。</p> <p>(9) 1工事中に複数の補正係数2（タイプ）に該当する場合は、それぞれ「補正係数2」毎の単価を適用する。ただし、施工規模計算上の判定は1工事全体の合計数量で判定する。</p> <p>(10) 架台・柱脚区分及び補正係数2の適用は次に示すフローによる。</p> <p style="text-align: center;">VI 2-Q-6</p>	<p>3-3 継手 3-3-1 ガス圧接継手 構造物等によりガス圧接継手を必要とする場合には、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.8 ガス圧接継手歩掛 (100個所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">鉄 筋 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td>0.9</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>#</td> <td>0.5</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>2.5</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td>#</td> <td>1.2</td> <td>2.9</td> <td>4.3</td> <td>5.0</td> <td>6.1</td> <td>10.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>0.4</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> <td>1.9</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>アセチレンガス</td> <td>kg</td> <td>5.0</td> <td>6.5</td> <td>21.0</td> <td>35.0</td> <td>38.5</td> <td>105.0</td> </tr> <tr> <td>酸 素</td> <td>m3</td> <td>5.0</td> <td>6.5</td> <td>14.0</td> <td>23.0</td> <td>27.4</td> <td>70.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>%</td> <td colspan="5" style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. 径違いの接合の場合は上位規格の径を適用する。 4. 圧接前の配筋および圧接後の鉄筋の切断費用、試験費用は含まない。 5. 諸雑費はガス圧接装置・電力にかかる経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-3-2 機械式継手（グラウト） (1) 施工歩掛 構造物等により機械式継手（グラウト）を必要とする場合には、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 機械式継手（グラウト）歩掛 (100個所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">鉄 筋 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>#</td> <td>3.4</td> <td>4.0</td> <td>4.5</td> <td>4.7</td> <td>4.8</td> <td>5.0</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>%</td> <td colspan="5" style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. 径違いの接合の場合は上位規格の径を適用する。 4. グラウト材については、必要量を計上する。 5. 諸雑費は手動式注入器等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	鉄 筋 径 (mm)					16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世話役	人	0.2	0.5	0.6	0.8	0.9	1.5	鉄筋工	#	0.5	1.3	1.7	2.1	2.5	4.2	溶接工	#	1.2	2.9	4.3	5.0	6.1	10.2	普通作業員	#	0.4	1.0	1.3	1.6	1.9	3.2	アセチレンガス	kg	5.0	6.5	21.0	35.0	38.5	105.0	酸 素	m3	5.0	6.5	14.0	23.0	27.4	70.0	諸 雑 費	%	8					名 称	単 位	鉄 筋 径 (mm)					13	16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世話役	人	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	鉄筋工	#	3.4	4.0	4.5	4.7	4.8	5.0	5.3	普通作業員	#	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	諸 雑 費	%	1					
名 称	単 位	鉄 筋 径 (mm)																																																																																																																					
		16~25	29~32	35	38	41	51																																																																																																																
土木一般世話役	人	0.2	0.5	0.6	0.8	0.9	1.5																																																																																																																
鉄筋工	#	0.5	1.3	1.7	2.1	2.5	4.2																																																																																																																
溶接工	#	1.2	2.9	4.3	5.0	6.1	10.2																																																																																																																
普通作業員	#	0.4	1.0	1.3	1.6	1.9	3.2																																																																																																																
アセチレンガス	kg	5.0	6.5	21.0	35.0	38.5	105.0																																																																																																																
酸 素	m3	5.0	6.5	14.0	23.0	27.4	70.0																																																																																																																
諸 雑 費	%	8																																																																																																																					
名 称	単 位	鉄 筋 径 (mm)																																																																																																																					
		13	16~25	29~32	35	38	41	51																																																																																																															
土木一般世話役	人	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3																																																																																																															
鉄筋工	#	3.4	4.0	4.5	4.7	4.8	5.0	5.3																																																																																																															
普通作業員	#	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2																																																																																																															
諸 雑 費	%	1																																																																																																																					

令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書（対照表）

工 種 名	現 行	改 訂	適 用																																																						
鉄筋工	<p>令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書</p> <p>(11) 使用クレーンの規格は、25 t以下以下のトラッククレーン及びリアクレーンとする。なお、使用クレーンの規格や仕様がある場合は別途考慮する。</p> <p>(12) 騒音規制による調整を行う追加工事の取扱いは、本工事の直工規模を考慮せず、単独工事として数量を測定する。</p> <p>(13) 二ボルト鋼鉄取付の取付も、適用できる。</p>	<p>(2) グラウト材使用量 グラウト材の使用量は次式による。 使用量(個) = 設計量(個) × (1+K) ……式3.2 K: ロス率</p> <table border="1" data-bbox="1384 475 1644 512"> <caption>表3.10 ロス率(K)</caption> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.03</td> </tr> </table> <p>3-3-3 機械式継手(ねじ加工) 構造物等により機械式継手(ねじ加工)を必要とする場合には、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1144 603 1883 788"> <caption>表3.11 機械式継手(ねじ加工)歩掛 (100個所当り)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="7">鉄 筋 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>人</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>2.2</td> <td>2.4</td> <td>2.5</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>%</td> <td colspan="7">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. 径違いの接合の場合は上位規格の径を適用する。 4. 鉄筋本体の材料費は異形棒鋼を計上する。 5. 諸雑費はトルクレンチ等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ロス率	+0.03	名 称	単 位	鉄 筋 径 (mm)							13	16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世話役	人	0.8	1.0	1.2	1.3	1.3	1.4	1.5	鉄筋工	人	1.3	1.7	2.1	2.2	2.4	2.5	2.7	普通作業員	人	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	諸雑費	%	1							
ロス率	+0.03																																																								
名 称	単 位	鉄 筋 径 (mm)																																																							
		13	16~25	29~32	35	38	41	51																																																	
土木一般世話役	人	0.8	1.0	1.2	1.3	1.3	1.4	1.5																																																	
鉄筋工	人	1.3	1.7	2.1	2.2	2.4	2.5	2.7																																																	
普通作業員	人	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6																																																	
諸雑費	%	1																																																							

令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書（対照表）

工 種 名	現 行	改 訂	適 用																																																																																																																																												
鉄筋工		<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 鉄筋加工1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>油圧伸縮ジブ型 吊出対象型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 材 料</td> <td>径〇〇mm</td> <td>t</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鉄筋組立（一般構造物）1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>油圧伸縮ジブ型 吊出対象型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 鉄筋組立（橋梁用床版）1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>油圧伸縮ジブ型 吊出対象型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 鉄筋組立（場所打鉄筋かご）1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	鉄 筋 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	油圧伸縮ジブ型 吊出対象型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料	鉄 筋 材 料	径〇〇mm	t		式3.1	諸 雑 費		式	1	表3.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.3	鉄 筋 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	油圧伸縮ジブ型 吊出対象型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.4	鉄 筋 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	油圧伸縮ジブ型 吊出対象型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.5	鉄 筋 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	表3.5	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																											
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン賃	油圧伸縮ジブ型 吊出対象型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																																											
鉄 筋 材 料	径〇〇mm	t		式3.1																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.1																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.3																																																																																																																																											
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン賃	油圧伸縮ジブ型 吊出対象型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.4																																																																																																																																											
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン賃	油圧伸縮ジブ型 吊出対象型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.4																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.5																																																																																																																																											
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.5																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															

令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書（対照表）

工 種 名	現 行	改 訂	適 用																																																																																																																																																						
鉄筋工		<p>(5) 鉄筋組立（トンネル内構造物）1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>油圧伸縮ジブ型 鉄出岩策型（2014年規制） 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 鉄筋組立（差筋および杭頭処理）1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.7</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) ガス圧接継手100箇所当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アセチレンガス</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>酸 素</td> <td></td> <td>m3</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 機械式継手（グラウト）100箇所当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.9</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>継 手</td> <td></td> <td>セット</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>グラウト材</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>式3.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表3.6	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	油圧伸縮ジブ型 鉄出岩策型（2014年規制） 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.7	鉄 筋 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.8	鉄 筋 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	アセチレンガス		kg		〃	酸 素		m3		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.9	鉄 筋 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	継 手		セット	100		グラウト材		個		式3.2	諸 雑 費		式	1	表3.9	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																					
トンネル世話役		人		表3.6																																																																																																																																																					
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																																																																					
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン賃	油圧伸縮ジブ型 鉄出岩策型（2014年規制） 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表3.6																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人		表3.7																																																																																																																																																					
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人		表3.8																																																																																																																																																					
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																																																																					
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																					
アセチレンガス		kg		〃																																																																																																																																																					
酸 素		m3		〃																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人		表3.9																																																																																																																																																					
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																					
継 手		セット	100																																																																																																																																																						
グラウト材		個		式3.2																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表3.9																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																									

令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書（対照表）

工 種 名	現 行	改 訂	適 用																																			
鉄筋工		<p>(9) 機械式継手（ねじ加工）100箇所当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.11</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>継 手</td> <td></td> <td>セット</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.11</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.11	鉄 筋 工		＃		＃	普 通 作 業 員		＃		＃	継 手		セット	100		諸 雑 費		式	1	表3.11	計					
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要																																		
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.11																																		
鉄 筋 工		＃		＃																																		
普 通 作 業 員		＃		＃																																		
継 手		セット	100																																			
諸 雑 費		式	1	表3.11																																		
計																																						